

# 事業計画書

3年5組11番号 氏名 原田 一希

## 現状分析

1. 解決したい課題は何ですか？（身近な問題から社会問題まで何でもかまいません）

「ストレス」

厚生労働省の調査によるストレスを抱えている人の割合は男性41.2%、女性50.2%

また心身の健康に関する調査で最大のリスクとしてストレスを挙げた割合は15.6%。

2. ターゲット層

若い世代（10～30代）

3 課題を解決、または自慢をアピールすることで、どのような効果が期待できますか。

背徳グルメを味わい、満腹感を得てもらうことで、ストレスを吹き飛ばし、少しでも解消でき、

明日への気力につなげる効果が期待できる。

## 企業理念

1. 企業理念

**カロリー？知らん。うまさは正義**

2. この企業理念にした理由

文化祭という特別な日にはちょっと背徳なメニューで、心も体もリフレッシュできる時間を過ごし、たくさんの人に笑顔になってほしいから。

## 具体的な企画

① どのように課題を解決し、自慢アピールするのですか？

「おいしいものを食べる」というシンプルで効果的な方法、背徳メニューで食べる楽しさを最大化し、文化祭という非日常の空間でリフレッシュを促す。

② これまでにない新しいアイデアは何ですか？

やきとりのトッピングの種類の豊富さ

③ ビジネスとしてどのように利益を上げるのですか？

焼き鳥のトッピング（有料）

特別メニュー（保健所許可待ち）、スピード重視の調理体制

社名

Harada Calorie